

33	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本 (必須)		・工業排水は無し。 ・比較的大きな音の出る作業は日中時間帯のみ実施し周辺への配慮をしている。 ・振動、騒音、排気には気を使っている。						4					9			11	12		14	15	17	
34	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ (任意)		・新型コロナウイルスにより影響を受ける地元飲食店を応援するため、伊那市も推奨しているテイクアウトを月に1回利用し支援している。 ・寄付実績あり(寄付先:日本赤十字社、伊那市社協、過去には地元の小学校、保育園)。 ・社員が地域の自治体、PTA、清掃活動に積極的に参加している。 ・年1回会社周囲の草取り、ゴミ拾いに参加している。 ・社長がロータリーに参加している。						4								11			14	15	17	
35	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ (任意)		・地域の人材を雇用している。 ・資材は地元の企業から調達している。									8	9				11	12	13				
36	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本 (必須)		・就業規則前文に記載している。 ・新採用時には説明をしている。									8	9									17	
37	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本 (必須)		・朝礼等で法令遵守の大切さを徹底している。																			16	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本 (必須)		・各部門に責任者を配置し、社会環境に及ぼす環境について対応している。																			16	
39	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本 (必須)		・取引先の交流会に参加し情報共有するなどコミュニケーションをとり、自社の活動による影響を適宜把握している。																			16	17
40	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ (任意)		・クレーム、不良に対しては原因分析と是正処置をし、社員に周知徹底している。																			16	
41	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ (任意)		・長野県SDGs推進事業登録制度に参加し、重点的な取り組みを行っていく。																			16	
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ (任意)		・現在、BCPの策定はしていないが、社員の安否確認、緊急避難場所を周知している。											9			11			13		16	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ (任意)		・テク・ミサワの100%子会社であり、テク・ミサワには後継者あり。									8	9									17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。)
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)

- この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的(結果として)に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、**赤字**で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定